

令和 8 年 6 月

29 日(月)

【報告】認知症サポーター養成講座 鶴川中学校にて開催

認知症サポーター養成講座とは、認知症についての正しい知識を有し、認知症の症状に対して適切な接し方が出来る方を養成し、認知症と当事者が安心して暮らせる社会環境の構築を目指す活動です。認知症キャラバンとして、全国各地で認知症サポーターの養成講座が開催されています。

今回は鶴川中学校 1 年生に受講していただきました。福音会／戎氏を講師として迎え、認知症の基礎知識から、実際の接し方まで、分かりやすく解説して頂きました。

後半はグループワークを行い、活発な意見交換の場となりました。終始、興味を持って話を聞いていただき、今後ご家族や地域社会での認知症当事者と接する際に役立てて頂ける有意義な学びの場となったと感じています。



令和 8 年 8 月

4 日(火)

【報告】認知症サポーター養成講座 金井学童保育クラブにて開催



8 月 4 日、金井学童保育クラブにて、認知症サポーター養成講座を開催しました。昨年に引き続き、1～5 年生のみなさんに、認知症の基礎知識や認知症当事者への接し方などを学んで頂きました。

クイズ形式や体を動かす工夫を取り入れながら、元気に取り組んで頂き、とても活気のある学びの場となりました。

また、昨年同様、今年も町田ゼルビア様のご協力でマスコットキャラのゼルビー君も駆けつけてくれました。サッカーをやっている子供たちも多く、最後まで集中してお話を聞いて

くれました。

終了後のアンケートには「楽しかった！」という感想と合わせて、「認知症の人がいたら助ける」等、学びを得て頂いた意見も多く、高齢化社会における素養を身につけられる場として、認知症サポーター養成講座の重要性が増していると感じました。

開催のご相談は随時受け付けておりますので、ご興味ある方は支援センターまでお気軽にお電話ください。